

氏名 Name 譚 振華

日付 Date 2024/10/12

国際都市おおた大使活動報告レポート

Cool OTA-KU Ambassador Monthly Report

(前月分のレポートを翌月 15 日までに kokusai@city.ota.tokyo.jp に送ってください)

(Please send your monthly report to the above email address by the 15th of each month)

1 今月は国際都市おおた大使としてどのような活動をしましたか？

What activities have you carried out as an ambassador this month?

(該当するものにチェックをして詳細を記入してください。いくつでも可)

(Please tick the appropriate box(es) and write down details of your activities)

- 来賓として登壇したり、紹介・挨拶があったイベント

Events attended as an important guest / events where you were introduced or gave a speech

《 》

- 主催者側として参加したもの 例：ファッションショーや交流イベントなど

Events which you helped to organize e.g. fashion shows or exchange events

《 9/8 Biblio Battle in 大森南図書館 》

- 講師、会議、研究会等のメンバー、通訳等、知識・経験を必要とするもの

Activities requiring skill / knowledge e.g. lectures, conferences, research groups, interpreting

《 》

- その他 Other

《 》

2 今月の大田区 PR 情報発信について Promotion of Ota City as an ambassador

(Please tick the appropriate box(es) and write down details)

発信媒体 PR medium	発信した内容 PR contents	大田区 PR 情報の掲載回数 Number of posts promoting Ota City information
<input checked="" type="checkbox"/> Facebook 等 SNS Facebook or other social media	大田区のおいしいラーメン屋	1
<input type="checkbox"/> ブログ Blogs		
<input type="checkbox"/> その他 Other		

★欄が足りない場合は、付け足してください。Please feel free to add more cells if you have carried out lots of different promotions!

3 参加した大田区のイベントの感想・大田区の魅力などPRについてご記入ください。

写真があれば写真も添付してください。

Please tell us your thoughts on the Ota City event(s) you have attended, or write about your PR of Ota City's attractions. If you have photographs, please attach them to this report.

※大田区 HP にアップさせていただく場合もございます。

These may be uploaded to the Ota City homepage.

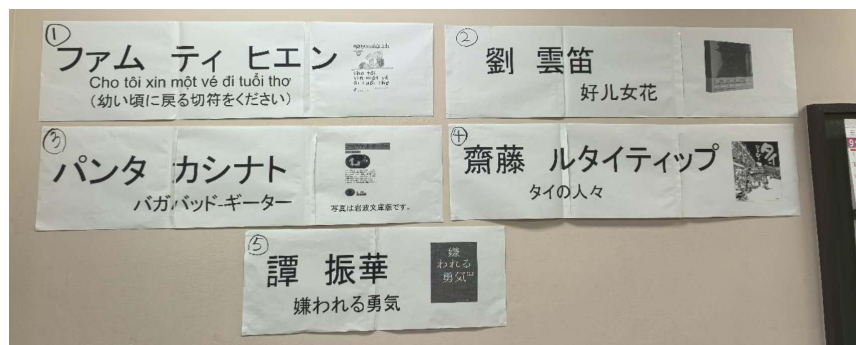
※別紙でのご提出も可能です。

You can submit these essays and photographs on a separate sheet if you wish.

○イベントの感想など Your impressions of Ota City's event(s) etc.

9月8日に大森南図書館にて初めて Biblio Battle (<https://www.bibliobattle.jp/>) に参加しました。Biblio Battle は発表者たちが自分で選んだ本について5分間を発表して、最後は全員の投票によって一番読みたい本(チャンプ本)を決めることです。「人を通して本を知る。本を通して人を知る」をキャッチコピーに全国に広がっています。今回の Biblio Battle は私を含めて5名の外国人で発表しました。発表を聞いてくれた人は50名ほど集まっていました。とても賑やかでした。

私が選んだ本はベストセラーの《嫌われる勇氣》でした。この本は哲人と青年の対話という形式で書かれています。自分が不幸だと思っている青年が誰でも幸せになれるというアドラー心理学を提唱している哲人の家に訪れて、哲人と論争しました。その結果、アドラーのだれでも幸せになれるという考えを受け入れました。二人の対話の中で、人はどうやって悩みを無くして、幸せになれることについて学べます。私はこの本なら、聞いてくれた人に役に立つと思いました。実際に発表後もこの本のことについていろいろ聞かれました。皆さんの関心が予想以上でした。



← 名前の下は発表した本のタイトルです。興味があったら、ぜひ検索してみてください。